

2021
09.13
[MON]エスペランサ
Esperanza
—希望—

「昼も夜も叫び求める」

「まして神は、昼も夜も叫び求める選ばれた人たちの
ために裁きを行わずに、彼らをいつまでも放っておかれる
ことがあるか」

ルカによる福音書 18章7節



学院長・学長 楠本 史郎

同窓の方が言われました。「北陸学院で祈ることを知りました。一生の財産です」。毎日の礼拝で祈ります。入学式や授業、修養会、クリスマスや卒業式でも祈りがささげられます。北陸学院は祈る学校です。学びながら、祈りを知っていきます。

学院は136年もの間、ずっと祈りつけてきました。それは、ミッション・スクールらしい、清らかな敬虔さを演出するためではありません。最初から今まで、数々の困難に見舞われてきました。キリスト教は嫌われました。国が学校でのキリスト教教育を禁じました。戦時中は、敵国アメリカやイギリスなどのつながりを疑われました。今も、子どもが減り、学生確保の難しさは深刻です。そしてウィルス感染との戦いにさらされています。よくまあ、これだけ続くものだと思います。だから、たえず祈らずにはいられませんでした。

私たちも同じです。主イエスを知ったら、人生は、順風満帆で気楽に進めるというわけにはいきません。そんなに甘くありません。むしろ、次々、災いや苦勞が押し寄せてきます。そのたびに苦しみ、呻きます。いつになっても不安は尽きません。だから祈ります。昼も夜も祈らずにはいられません。

そんな私たちに主イエスは語られました。「求めなさい、そうすれば与えられる。」「苦しければ祈りなさい、祈ればいい、神は聞いてくださる、道を開いてくださる」と約束なさいました。神さまは私たちに心をかけ、祈りを聞いてくださいます。だから心おきなく、昼も夜も祈り求めることができます。何も気にせず、心を開き、思いのたけを打ち明けることができます。それは、何という幸いでしょうか。

今日も学校で礼拝がおこなわれ、祈りがささげられています。若い人が祈ることを知っていきます。それは、一生の財産となることでしょう。

『小さな心の拠所』を目指して

会長 忠縄 美貴子



2021年初夏。感染症対策に工夫と配慮が求められ、マスクが手放せない環境は続いています。しかしながら速度は問わずとも同窓会も前へと歩き出さなくてはなりません。

昨年度を振り返るに大学はリモート学習やオンライン講義などむしろ積極的に学生の皆さんと共に新しい取り組みを進めていました。その姿勢に学び、これまで多くの祈りとご協力に支えられてきた活動に替わる活動を始めることに致します。

進める指針は大まかに2つ。1つ目は昨年で終了した蚤の市が大学「栄光祭」と同時開催だったことから、学祭の同日に同窓生とオンラインで繋がる「同窓会オンラインサロン」を開催すること。休会中のバイブルクラスもここで出来るかもしれません。関わってくださる同窓生も募集します。「面白そうだな!」「手伝えそう!」と思った方はぜひ事務局にご連絡ください。

2つ目は伝統を踏まえつつ拙速な判断は避けるとしても同窓会独自のホームページを作る準備を始めること。卒業生がどれどれと覗きたくなる、そんなサイトに育てるためにはどうするのか。これはご意見を集めたいところです。

同窓会は同窓生の「小さな心の拠所(よりどころ)」になり得ないか?そもそも年齢や在籍していた学部や科が違って卒業大学は名前を聞くとちょっと嬉しかったり、胸が温かくなったりする存在ではないのか。加えて同窓会の活動が卒業後を生きる一人ひとりを少しでも励ますことが出来たらそれは大きな幸いだと思うのです。

これからの活動も皆様の祈りとご協力を仰がなくては決して実りを得られません。どうぞご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



知っていますか？実は身近に同窓会

♡ クラブ活動を応援しています！

▶ 毎年援助金で支援！過去にはインカレ出場を果たしたクラブに特別援助もしました。



バドミントン部



メンバー全員が楽しめるような練習をしています。試合に出る人も出ない人もバドミントンが上達するようやる気に満ちています。部員全員が仲良しで笑顔が絶えない部です。

#部員27名 #毎週水曜日17時から活動中

#顧問の齊藤先生は多忙 #全員仲良し
#笑顔が絶えない部活NO.1



ソフトボール部



ソフトボールサークル部長の小島です。私たちはそれぞれ学部や学科、学年は異なりますが活動はみんなと仲良くなっており、毎週活動が行われるのを楽しみにしています。日々ノックや試合などを行っており今年も新たな一年生が数名入ってきてくれました。

#部員29名 #毎週火曜日と木曜日に活動

#内川スポーツ広場 #新入生募集
#北陸学院大学ソフトボール部

♡ がんばる学生さんを応援しています！

▶ 推薦いただいた在学生を支援する同窓会賞や奨学金制度を設置しています。

♡ 学生さんの課外活動を応援しています！

▶ 「よりそいの花プロジェクト」を設立当初から支援しています。

今、本学で学ぶ皆さんの何かお役に立てることがあるかもしれません。
ぜひ1度相談してみてください。

例えば…
フィールドワークに年代アンケートを集めたいがネットワークが無い…。



同窓会オンラインサロン

『同窓会喫茶ルーム』栄光祭と同時開催！

オンライン上に気軽にお立ち寄りいただける同窓会のカフェスペースがオープンします！

楠本史郎先生のバイブルクラス、卒業生や各科の先生がホストを勤めるコーナーの他、学内探訪インスタライブなどゲリラ開催するかも??です。

ぜひ在学生の方もご参加いただき、同窓生と交流してみたいかですか？

下記メールアドレスに「オンラインサロン参加希望」とメールくださるか同窓会のLINE公式アカウントをご登録ください。開催が近づきましたらアクセス情報をお知らせします。協力者も合わせて募集しています。その旨お書き添えいただきご連絡ください。

jcog@hokurikugakuin.ac.jp

10月23日(土)

10:00-15:00

開催!



LINE公式
アカウント



No.
1

同窓生 — ing



左端 本人
企業訪問でお会いした同窓生と。

1995年度卒業
英語学科

中川 里奈さん

自然の営みは、コロナに
翻弄される人間界にお構
いなく、花を咲かせ、青葉

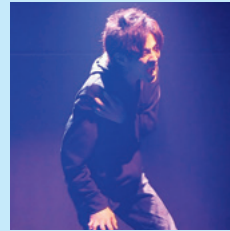
をそよがせています。2年間通学した三小牛キャンパスでも若葉の香りの初夏の風が吹く中、パイプオルガンの音色が響いている風景に思いを巡らせています。(執筆時5月)

平成9年に英語科を卒業しました。当時は就職氷河期と呼ばれていたにも関わらず、就職活動にあまり身が入っていませんでした。そんな私を見かねた就職支援担当の方に勧められた会社に現在も勤めています。のほほんと過ごしてきた学生生活から一転、お給料を頂く厳しさや社会人として求められる役割等による環境の変化に戸惑いました。今は、デジタル化の波に乗り切れず、若手社員に指導を受けている日々の連続です(汗)。卒業後は特段「北陸学院OG」とは意識していませんでしたが、職場での異動を重ねるにつれ、先輩方や後輩、お取引先でOGの方と出会う機会が増えました。写真は、お取引先へ訪問した際に先輩OGと一緒に撮影しました。

皆さんに共通して感じることは、置かれた立場でイキイキと、そしてキラキラ輝いていて常にエネルギーだということです。

最後になりましたが、コロナを機に今までの当たり前の事が通用なくなりつつありますが、北陸学院で得た沢山の学びの中に新たな時代を生きる術があると思います。

「万事が共に働いて益となる」



2010年度卒業
幼児児童教育学科

北 佑斗さん

ボクは現在東京で役者をして
います。大学卒業と同時に
故郷を離れ上京しました。

劇団、芸能事務所での活動を経て、現在はフリーで活動
しています。

ボクの役者としての活動に「下地」というものが存在するならば、それは間違いなく「学生時代の4年間」です。「教材研究」と「台本とらめっこする役作り」には、どこか通ずるものを感じます。自分の夢と追いかけてこする日々は、決して楽なことばかりではありません。投げ出したり、逃げ出したくなることも多々あります。でも、そんな日々が続いても自分の夢を諦めずにいられるのは、地元で仕事や育児に奮闘する「学生時代の同級生、先輩、後輩たち」の存在があるからです。地元で懸命に戦う彼ら彼女らの活躍を耳にする度「ボクもこんなところで負けていけない」という気持ちにさせられます。それが今のボクの言動力になっているところもあります。ボクは東京でもうしばらく足掻いていようと思います。

・ラジオ番組「3年K組きたやん教室」アクセス先
<https://stand.fm/channels/5f4ee95b6a9e5b17f7b4c18b>

・YouTube「3年K組きたやん教室」アクセス先
<https://youtube.com/channel/UCsdmFwYX7GNvvgwYHkbnx9g>

No.
2

同窓生 — ing



幼稚園の食育活動

2016年度卒業
食物栄養学科

永長 麻依さん

卒業後、幼稚園の栄養士として働き始め4年目になります。在学中は、食物栄養学科で取得できる資格「栄養士・フードスペシャリスト・栄養教諭2種免許状」をすべて取得することが大きな自信に繋がりました。特に、栄養教諭免許の取得過程で同級生と切磋琢磨した媒体・授業案作成や教育実習は、現在子どもたちに食育をするうえでの原点となっています。また、現在の職場はこども園に移行したため、初めての栄養士として給食の立ち上げから関わらせて頂いたことも思い出です。

新卒の頃から、私の調理指示を快く受け取ってくださる調理員の方々や食育等いろいろなことに挑戦させてくださる先生方に恵まれ、本当に感謝しています。日々の中で大変なこともあります。その度に子どもたちの笑顔に癒され、いつも私の方がパワーをもらっています。今は管理栄養士試験合格に向けて、勉強を進めています。これからも食を通して子どもたちの成長をサポートできるよう努めていきます。

1989年度卒業
英語学科

谷口 史恵さん

(旧姓加原)

【今の自分の原点】 当時はバブル最盛期。100人近い同級生みんながとても華やかに見えたものです。とにかく英語を話せるようになりたいと、友達と一緒に外国人の先生の研究室に入り浸り、ご自宅にまで遊びに行くこともありました。Karathers先生はとても明るく気さくな先生で、ご家族とも仲良くなりました。奥様やかわいい娘さん2人との会話は「生きた英語」そのものでした。Clappsaddle先生は大柄で優しい先生で、私達の卒業後も2週間に一度、ご自宅で英会話教室を開いてくれました。アメリカ人の先生方に教えて頂いたキリスト教をベースとする価値観は、私にはとても新鮮で、学ぶ楽しさを実感できる連続でした。今年で中学校の英語教師をして28年目になりますが、その原点は間違いなく短大の2年間で教わったことが基盤となっています。出逢いに感謝し、これからも生徒たちに「英語を通して」学ぶ楽しさを教えていきたいです。

アンケートに答えると

抽選で

500
円分の

QUOカード

10名様にプレゼント！

QUO
CARD

同窓会と同窓会報は学生のみなさんにもっとご理解いただけることを目指しています。

ぜひアンケートにご協力いただいてご意見や感想をお寄せくださいませか？

抽選にはなりますがささやかなお礼をご用意しています。

アンケートは
こちらから！

同窓会事務局より

同窓会の活動に関するご質問・ご要望ご提案などございましたら、どんなことでも同窓会事務局までお寄せください。

◇開室日 原則として毎週月・水・金曜日

◇開室時間 10:00～13:00

◇事務担当 勇 智子(保育学科38回生)

2021年9月13日発行

発行：北陸学院大学同窓会

〒920-1396 金沢市三小牛町イ11番地
ライザー記念館内

TEL&FAX 076-280-3830

E-mail/jcog@hokurikugakuin.ac.jp

北陸学院大学同窓会

印刷：能登印刷株式会社